

令和5年度 第1回千葉市学校給食センター運営委員会 議事録

1 日時 令和5年8月18日（金） 午後1時00分から午後2時00分まで

2 場所 千葉市新港学校給食センター 2階 大会議室

3 出席者

(1) 委員

石井委員、大野委員、大濱委員、荻原委員、小関委員、小早川委員、高山委員、山口委員

(2) 事務局

渡邊保健体育課学校給食担当課長、小野給食班主査、半谷公会計班主査、

松山公会計班主任主事、喜多給食班指導主事、

五味こてはし学校給食センター学校給食アドバイザー、

三橋大宮学校給食センター学校給食アドバイザー、野月大宮学校給食センター主任栄養士

4 議題

(1) 役員の選出について

(2) 令和5年度千葉市学校給食センターの予算及び事業計画について

(3) 食育の推進について

5 報告事項

(1) 給食費の未納対策について

(2) 地場農産物の導入について

6 議事の概要

【議題】

(1) 令和5年度千葉市学校給食センターの予算及び事業計画について
事務局から説明し、質疑応答が行われた。

(2) 食育の推進について
事務局から説明し、質疑応答が行われた。

【報告事項】

(1) 給食費の未納対策について
事務局から報告し、質疑応答が行われた。

(2) 地場農産物の導入について
事務局から報告し、質疑応答が行われた。

7 会議経過

○小野主査（開会） それでは、定刻となりましたので、「令和5年度第1回千葉市学校給食センター運営委員会」を開催いたします。会議次第により、順次進めさせていただきます。本日の進行を務めます 千葉市教育委員会保健体育課の小野でございます。よろしくお願いいたします。座らせていただきます。 会議に先立ちまして、学校給食センターを所管します 保健体育課 学校給食担当課長 兼 学校給食センター所長 渡邊よりご挨拶申し上げます。

○渡邊担当課長（挨拶） 紹介のありました 保健体育課 担当課長 渡邊でございます。本来ですと、学校教育部長の川名よりご挨拶を申し上げるところ、本日所要により出席がかないませんでし

たので、私から一言ご挨拶申し上げます。本日は、暑さ厳しい折、またお忙しい中、本運営委員会にご出席を賜り厚くお礼申し上げます。さて、学校給食の目的は、従来の栄養補給のための食事にとどまらず、地場農産物を導入した地産地消の推進や行事食・郷土食を献立に取り入れるなどして、学校給食を生きた教材として活用した食育の推進を図ることを求められているところです。学校給食センターでは、この趣旨のもと、学校職員や保護者の皆様方のご理解、ご協力をいただきながら、安全で魅力ある給食づくりを通して、食育の推進にも積極的に取り組んでいるところでございます。本日の会議では、こういった点につきましてご説明いたしますが、委員の皆様には、それぞれの立場から忌憚のないご意見やご指導をいただけますようお願いして、私の挨拶といたします。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

○小野主査 続きまして、大濱会長の方からご挨拶をお願いいたします。

○大濱会長（挨拶） 皆様、こんにちは。本日はお忙しい中、またすごい暑さの中、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。始めての方もいらっしゃると思いますので、簡単に自己紹介させていただきます。私は、千葉市医師会の方から代表で参っております。中央区で小児科・内科を開業しております。専門は小児科ですが、内科も診ております。弁天小学校と登戸小学校の学校医を務めております。今年度3名の方が、新たに委員に委嘱・任命されましたけれど、継続して委員をされている方、それから新たな委員の方々のご協力により、運営委員会を進めて参りたいと思いますので、よろしくお願いします。学校給食におきましては、食育の推進、食の安全、食物アレルギーの対応、給食費の未納問題等の課題があると思いますが、委員の皆様には、それぞれの立場から、積極的なご意見やご指導をいただき、千葉市の子供たちの健康の保持増進が図られることを願ひまして、私からの挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願い致します。

○小野主査 続きまして、荻原副会長からご挨拶をお願いいたします。

○荻原副会長 皆様、こんにちは。昨年に引き続き副会長ということで、幸町第一中学校の校長をしている荻原と申します。今年度コロナ禍があげまして、給食センターとの交流では、給食センターの栄養士が、学校の給食の様子を見たり、委員会活動に出たり、コロナ前の活動に戻りつつあり、給食センターとの連携が図られるようになってきました。今後、安全な給食ということで連携を深めていきたいと思ひます。また、この会議がスムーズに進むように、副会長としてサポートしていきたいと思っております。以上です。

《委員・事務局紹介》

○小野主査 本日、委員10名のうち、8名出席ということになります。千葉市学校給食センター運営委員会規則第4条の規定により会議は成立しております。また、千葉市情報公開条例第25条の規定により、公開の会議となります。議事録を市のホームページで公開する関係から、録音させていただきますので、ご了承いただきたいと存じます。それでは早速議事に入りたいと存じます。ここからは、大濱会長に議長をお願いしたいと思います。お願いいたします。

○大濱会長 それでは議事は、まず、議事録署名人の選出ですが、荻原副会長にお願いします。皆様いかがでしょうか。よろしいですか。

○各委員 異議なし。

○大濱会長 それでは次第に沿って、「議題1」令和5年度千葉市学校給食センター予算及び事業計画について事務局よりお願いいたします。

○小野主査

（議題1「令和5年度千葉市学校給食センター予算及び事業計画について」資料により説明）

○大濱会長 ありがとうございます。それでは、ただいまの「議題1」の説明に対しまして、ご意見・ご質問等がございましたら お願いいたします。

○大野委員 センターの給食の残ったものについて、どのような処理をしているのでしょうか。

○渡邊担当課長

給食センターで残った給食につきましては、メタン発酵によるリサイクルで使うものもあります。それ以外に給食センターで作っていないご飯やパン、牛乳など学校へ直接納品されるものについては、可燃ごみとして処分しております。

○大野委員 学校で残ったものについては毎回回収をしているのでしょうか。学校で処理をしているのでしょうか。

○渡邊担当課長 給食センターで作った給食につきましては、全部回収をしています。クラスごとに何のメニューがどれくらい残ったかと計測し、残菜の量について把握をしています。ご飯やパンにつきましても重さを計測しています。学校で排出させていただいています。

○大野委員 牛乳の回収は毎日しているのでしょうか。

○渡邊担当課長 必ずしも回収は毎日ではないですが、廃棄物の契約は、教育委員会でまとめて契約をしています。各学校で排出しています。

○大野委員 暑い日は牛乳の飲み残しが、発酵しておおいをだしているというような相談を受けることがあります。なるべく早く回収していただけるよう検討していただきたいです。以上です。

○大濱会長 他にご質問はありますか。それでは次の議題にうつります。議題2「食育の推進について」事務局より説明をお願いします。

○喜多指導主事

(議題2「食育の推進について」資料により説明。)

○大濱会長 それでは、「議題2」の説明に対しまして、ご意見・ご質問等がございましたら、お願いいたします。

○石井委員 食物アレルギーについてお弁当を持参している生徒がいるか教えていただきたいと思います。

○喜多指導主事 食物アレルギーにつきましては、昨年度の令和4年度の食物アレルギーのある生徒数は1190名で全体の5.2%であります。給食センターより個別献立表の配付をしている生徒は、425名であり食物アレルギーのある生徒の35.7%であり、牛乳を停止している生徒187名、15.7%、すべてお弁当を持参している生徒は、24人、2.0%でございます。

○石井委員 はい、ありがとうございました。

○大濱会長 他にございますでしょうか。よろしいでしょうか。それでは、報告事項1「給食費の未納対策について」事務局より報告をお願いします。

○半谷主査

(報告事項1「給食費の未納対策について」資料により説明。)

○大濱会長 只今の報告としまして、ご意見・ご質問等がございましたら、お願いいたします。いかがでしょうか。よろしいですか。未納金につきまして対処していただいているところをうかがいましたが、今後ともよろしくお願いいたします。

それでは最後に報告事項2「市内産農産物の使用状況について」事務局より報告をお願いします。

○喜多指導主事

(報告事項2「市内産農産物の使用状況について」資料により説明。)

○大濱会長 それでは、只今の報告事項2に対しまして、ご意見・ご質問がございましたら、お願いいたします。

○山口委員 市内産農産物の使用について子どもたちにどのように伝えているのでしょうか。わかった上で食べているのでしょうか。今日の献立の人参は千葉市でとれたものですよと知らせているのでしょうか。

○喜多指導主事 センターで作成した放送原稿を各学校に毎月配付しておりますが、その中で地場産物を使用していることを伝えています。千葉市内産のものを使う際にはお知らせしています。計画表の中でも、この月には、市内産の人参を使いますと知らせています。地場農産物使用するにあたり、JAや農政課などと協力して給食へとりいれています。市内産物が出回る時季には、給食の使用

数量を各事業所へ使用する前の月に知らせています。そのため、市内産のものが使える時季についても把握しています。

○山口委員 子どもたちにはどのように伝えているのですか。

○喜多指導主事 放送原稿や配付しています一口メモを読んでもらうことで、地場産物を使用していることを知らせています。また、配膳表の中でも知らせています。

○山口委員 子どもたちが千葉市でとれたものだなと理解して食べてほしいと思います。

○荻原副会長 昼の放送で伝えて、子どもたちは知って食べています。

○大濱会長 他に何かありますでしょうか。よろしいですか。それでは事務局より何かほかにありますでしょうか。

○渡邊担当課長 特にございません。

○大濱会長 それでは、これで、「令和5年度第1回千葉市学校給食センター運営委員会」を終了いたします。みなさまご協力ありがとうございました。事務局へお返しします。

○小野主査（閉会）本日は、長時間にわたりまして、ご審議いただきまして誠にありがとうございました。これにて閉会とさせていただきます。ありがとうございました。お気をつけてお帰りください。

上記議事録は、事実と相違ないことを確認し、ここに署名する。

令和 6 年 3 月 27 日

議事録署名人

副会長

荻原 洋

問合せ先 千葉市教育委員会学校教育部保健体育課

TEL 043-245-5945

FAX 043-245-5982